

活動報告書

園名	大丸ゆうし保育園
活動日時	2025年3月26日
クラス名(年齢)	ぶどう組(5歳児)
年間テーマ	おまけ

1. 活動のテーマ

<テーマ>

どうやったら上手く転がるかな②

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

以前から井形ブロックでロボットのオーツを作り自分に装着させている姿や、工夫しながらビー玉転がしを作っている姿が見られ、試行錯誤しながら生み出す力をより引き出したいと思い環境を整えた。

2. 活動スケジュール

- ・室内遊びで設定
- ・井形ブロックとローリングキューブを組み合わせてコースを作っていく。
- ・完成したコースでボールを転がしていく。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境設定

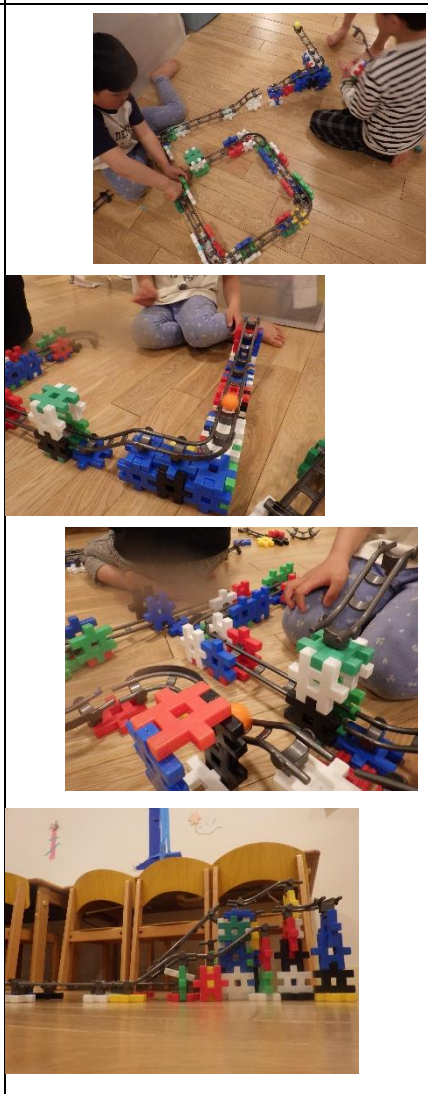
- ・ローリングキューブ
- ・井形ブロック

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・室内で行う。
- ・井形ブロックとローリングキューブを友達と一緒に組み合わせて工夫しながらコースを作る。
- ・完成したコースにボールを転がし、再度コースを組み替えて調整を行う。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none">• 井形ブロックとローリングキューブを組み合わせ、手際よくどんどんコースを作っていく子どもたち。友達と「ここはもう少し高くした方がいいんじゃない?」「こっちはもっと長くしよう!」と試行錯誤しながらコースを完成させていく。• 完成したコースにボールを転がし、「やっぱりここはもっと斜めにした方が転がるね」とどんどん作り変えてより完成度の高いものを作り上げていた。• コースを作り終わると、今度は生き物をイメージして作り始める子もいた。カメレオンをイメージして作っていた子は、「ここが顔で、ここがベロだよ」と友達に話していた。	 <p>The photographs show children engaged in a building activity. The top photo shows two children sitting on a wooden floor, constructing a track with colorful blocks. The middle photo shows a child rolling a ball on a completed track section. The bottom photo shows a more complex track structure with a child's hands visible, and a child talking to a friend about the structure.</p>

5. 振り返り <振り返りによって得た保育者の気づき>

前回やった時よりもスムーズにコースを作り、初めからコースが出来上がっていた。初めから完成していたものの、想像力を膨らませどんどんコースを進化させていく姿が見られた。また、コースを作る事に留まらず、「見て、カメレオンだよ」と生き物に見立てて作り上げている姿も見られ、子ども達の想像力と自由な発想に驚かされた。もうすぐ卒園だが、残りの園生活の中で取り入れて子ども達の創造力を広げられたらと思う。